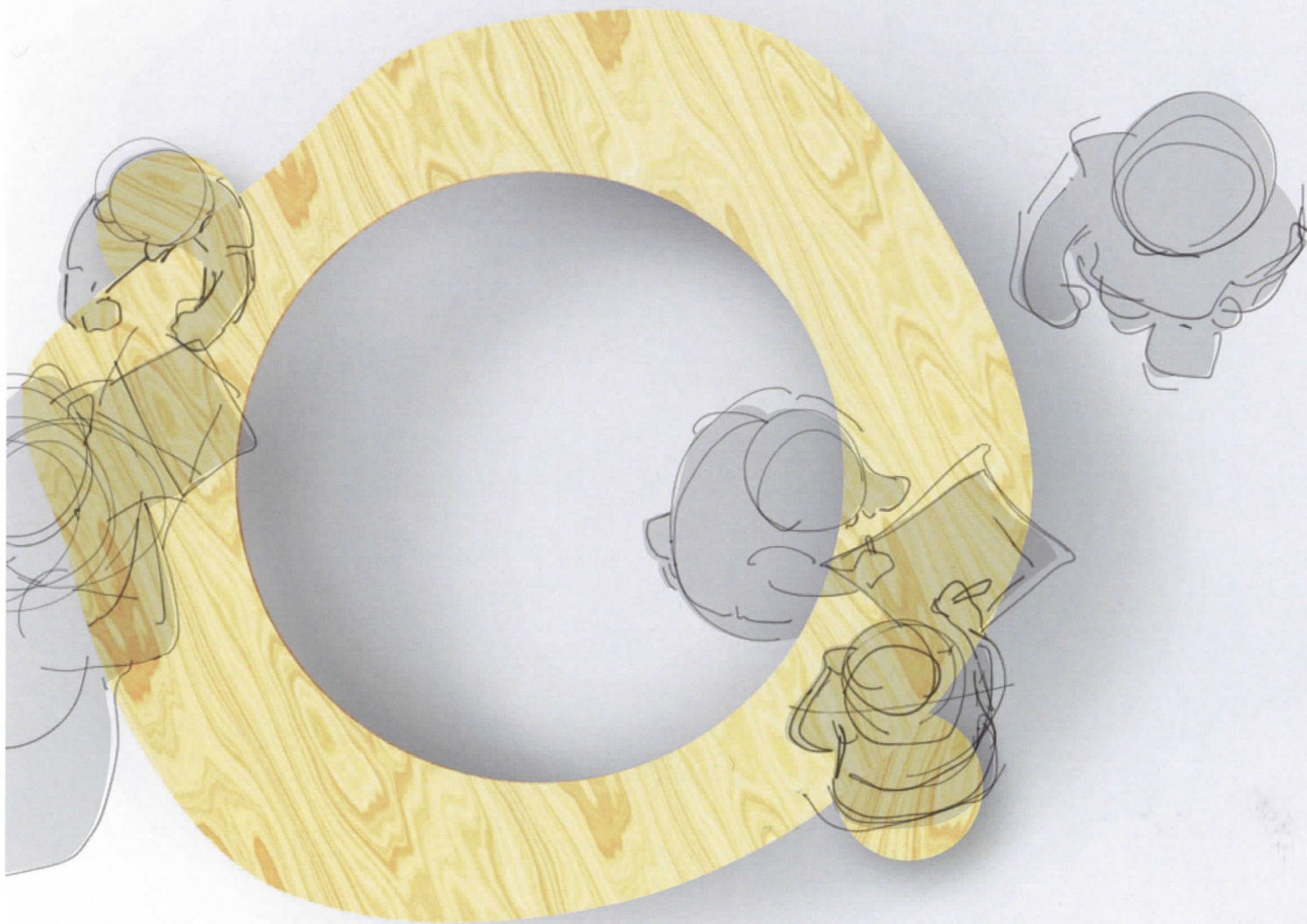


こどもに贈る机と椅子

芽生えの年輪

こどもの感性と社会性を育む木のカタチを提案します。

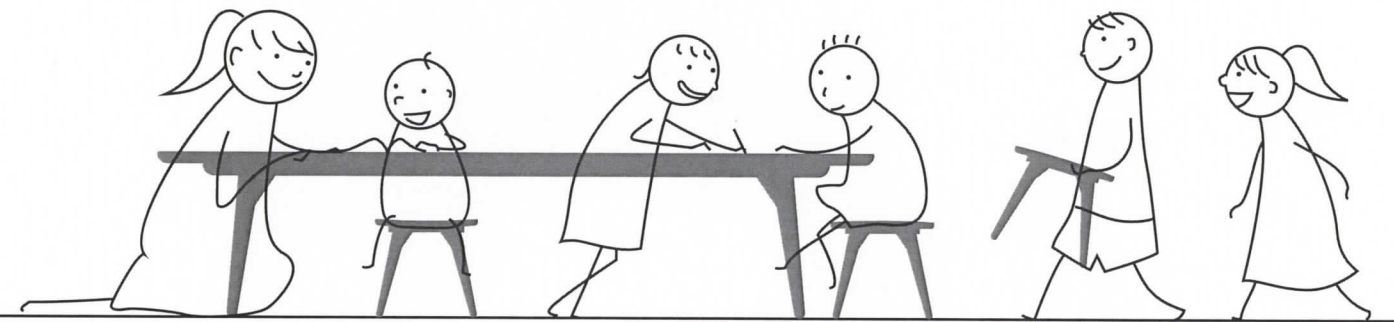


河内長野の自然と人の手で育った木、その豊かさに触れた子供がまたそれを受け継いでいく。このプロセスは子供にとっても、地域社会にとっても大変意義のあることではないでしょうか。子供自身も参画できるデザインプロセスを通し、感性と社会性を育む木のカタチを提案します。

感性と社会性を育む河内の年輪

ひとつなぎの円を描く机と丸い椅子。境目のない机は親と子だけでなく周囲の子供との多様なコミュニケーションを促します。

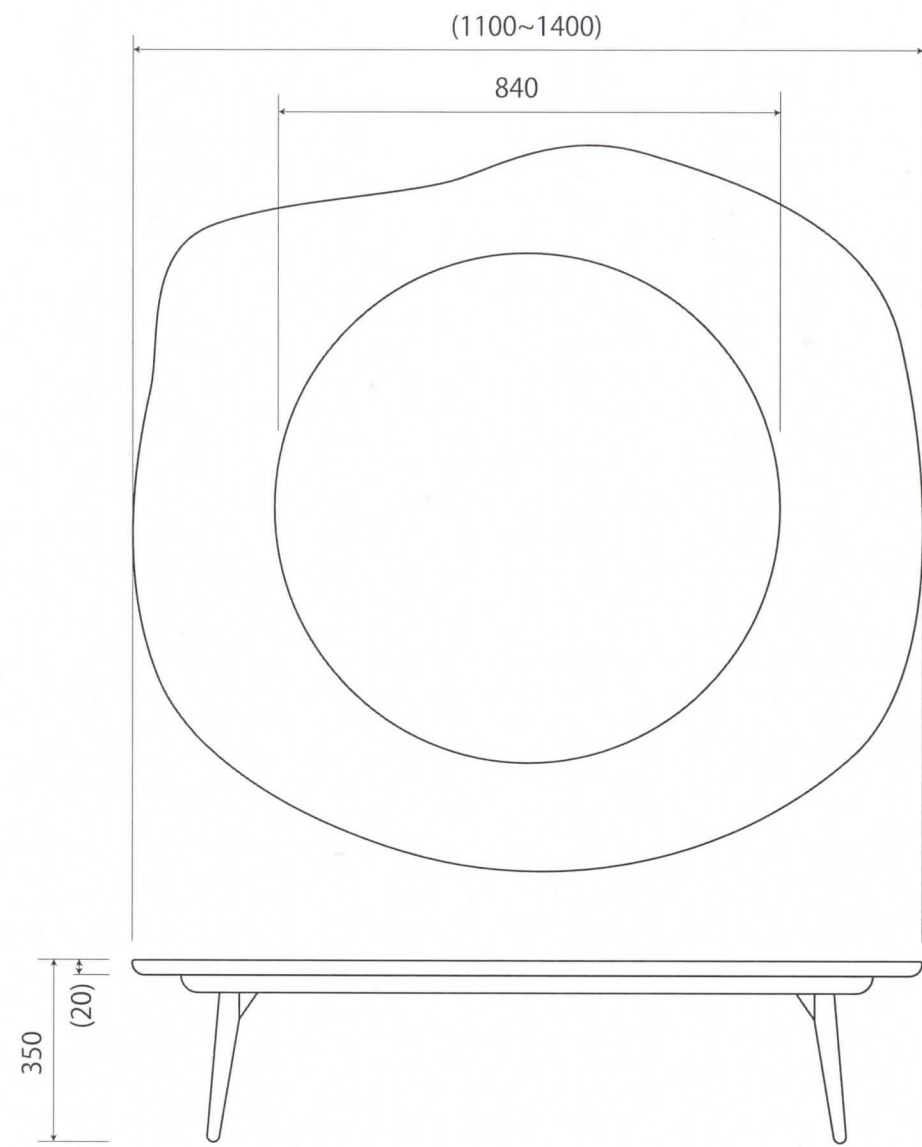
またシンプルな椅子は幼い子供も自ら運ぶことができ、自然と木に触れ感性を育むとともに、自分で運ぶ、片付ける、他の子を手伝う、助け合うなど社会性を芽生やすきっかけとなります。



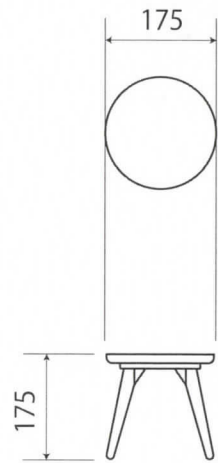
河内長野の子の手から生まれるカタチ

あいっくに訪れた子供たちの描く「まる」を集め、その集合体から机の形状をデザインします。使い手も参画するそのプロセスは河内長野から発信される意味のあるカタチとなります。

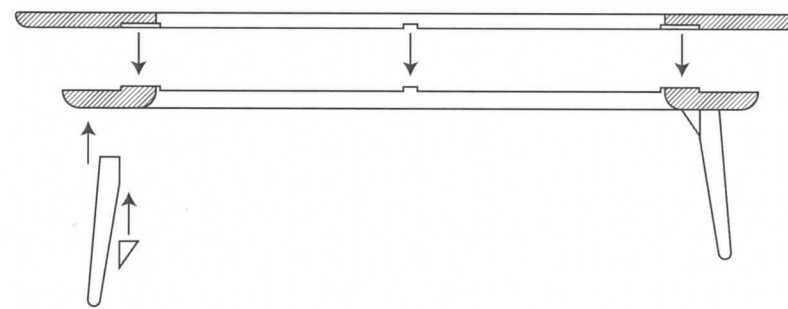




概寸

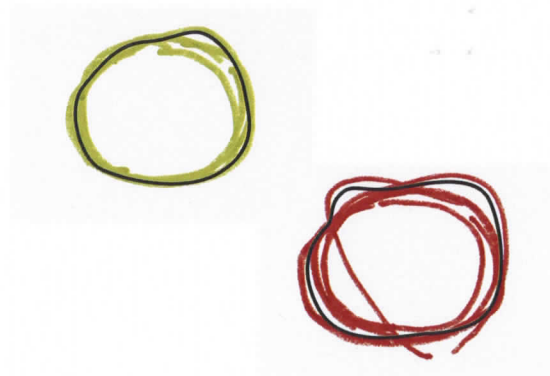


机 構成と断面イメージ

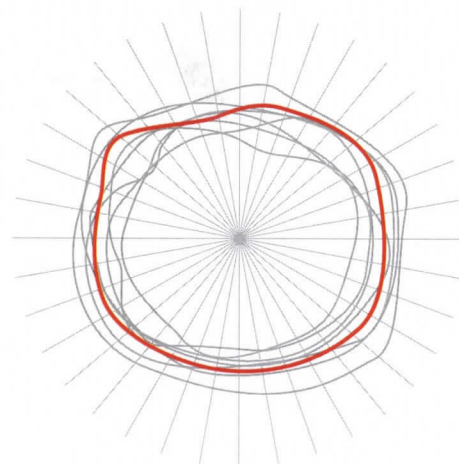


付け替え可能な天板設計は、傷んだ際のメンテナンスや、定期的な新しい「まる」の追加制作など、サステナブル(持続的)な価値発信を可能にします。

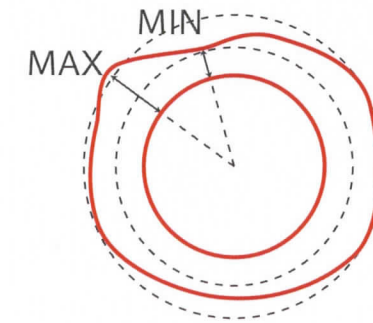
机の天板デザインプロセス



手描きの「まる」をトレース



トレース線を重ね平均化



天板の幅の最小値 / 最大値に合わせ微調整
※ご提示案では最小幅 260mm 最大幅 560mm で設計